

伊方3号機 来月2日再稼働

四国電力プルサーマル発電実施へ

四国電力は22日、停止中の伊方原発3号機（愛媛県伊方町）を12月2日に再稼働させると発表した。6日に送電を開始し、来年1月4日に営業運転を再開する予定。3号機は2019年

12月末から定期検査のため運転を停止しており、再稼働すれば約1年11カ月ぶり。使用済み核燃料を再処理して作ったプルトニウム・ウラン混合酸化物（MOX）も燃料として使うプ

ルサーマル発電」を今回も実施する。

▼オビニオン面II社説

定期検査は当初、20年4月に終える予定だったが、作業トラブルの続発や広島高裁の運転差し止め仮処分決定（今年3月に取り消し）に加え、テロ対策施設の設定が今年3月の期限に間に合わず、運転停止が続いていた。（徳岡龍太）